



学校だより

令和元年11月13日 上田市立第二中学校 No.8

「人権教育月間から」～校長講話「泥かぶら」より～

10月9日から11月8日まで実施してきた人権学習。最初は校長先生の講話から始まりました。「泥かぶら」というお話です。

奈良時代のある村に、貧しい一人の女の子がいました。両親も家もなく、橋の下に寝ていました。色は真黒、着物はボロボロ、身体は泥だらけでした。少女は、その醜さゆえに、「泥かぶら（泥をかぶった大根）」と呼ばれていました。

ある日旅のお坊様が、泥かぶらに声をかけました。

「娘さん。赤ん坊は皆可愛いが、大人になるとその可愛らしさが消えてしまう。なぜだろう。ところが、大人の中にも赤ん坊よりもっと美しい顔があるんだよ。」

「どうすればいいの？」泥かぶらは問いました。

「3つある。まず1つは、自分を恥じないことじゃ。2つ目は、いつもにっこりと笑っていなさい。そして3つ目は、人の身になって思うことじゃ。この3つを守れば、お前は村一番の美人になれる。」

こう言い残し、お坊様は泥かぶらのもとを去っていきました。

ある日、村一番の美人で、お金持ちの庄屋の子どものこずえが「助けて」と大声で泥かぶらのところに走ってきました。父親の庄屋が大切にしていた器を割ったこずえは、「泥かぶらが割ったんだ。」と叫び、父親の怒りから逃れるために、泥かぶらに罪を着せたのです。怒り狂った父親は、泥かぶらに容赦なく鞭を打ちました。しかしこずえの苦しみを思い、泥かぶらは何度叩かれても、最後まで耐え忍びました。

その日の夕方、泥かぶらのもとへそっとやってきたこずえは、「助けてくれてありがとう。本当にごめんなさい。これは私の宝物だから、あんたに、もらってほしい。」と一番大事にしていた櫛を渡しました。

泥かぶらは同じ年頃の子どもの声をかけられる、生まれて初めての経験に、声をふるわせて言いました。

「その櫛はいらない。その心だけでいい……。そのかわり、どうかあたしと、仲良くして……。」

村一番の美人のこずえが泥かぶらの友達になりました。それから泥かぶらは、村人のために働き続けました。人の嫌がることも、進んで引き受け、次第に村人にとってかけがえのない存在になっていきました。

そんな時、村に人買いの次郎兵衛がやってきました。人買いは、借金をかたに子どもをお金で買い、遠く離れた土地でお金持ちにその子を売る仕事をする人で、子どもたちから鬼のように恐れられていました。泥かぶらは、買われようとしていた同じ年の仲のよい娘の身代わりになり、次郎兵衛と旅に出ました。

泥かぶらはここでも、3つの言葉を守り続けました。そんな泥かぶらと一緒にいるうちに、次郎兵衛は悩み始めます。「親もなく、家もない娘が不幸でなかったはずはない。それなのに、誰に対しても恨みごとを言わず、むしろ感謝さえしている。そして、娘を売ろうとしている。この自分に対しても、楽しい話ばかりして喜ばせようとしている。それに引きかえ、それに引きかえ……。」

次郎兵衛は置手紙を残して、泥かぶらを村に戻しました。手紙にはこんな言葉が書かれていました。

「私はなんてひどい仕事をしていたのだろう。お前のおかげで、私の体の中にあつた仏の心が目覚めた。ありがとう。」泥かぶらはそのときはじめて、お坊様の教えの意味を悟り、涙しました。

本当の美しさとは何か。こずえさんや次郎兵衛さんの心を変えたものは何か。人権教育月間を通して、このお話から何を感じ、何を思ったか語り合い、考えていきましょう。

人権教育月間、各学年の取組



1年生は、ハンセン病について学ぶことを通して、偏見や差別とはどのように起きているのか考えました。



2年生は、部落差別の経過を学ぶことを通して、平等な社会のために、何が求められているのか考えました。



3年生は、難民の実情を知ることを通して、私たちが未来に向けて具体的に取り組むべきことは何か考えました。

「子ども中心の日」の実施を

各ご家庭にて、無理のない範囲で一斉にテレビやパソコンのスイッチを切り、家族で交流を深める「子ども中心の日」を実施します。(二中区の各園、小中学校連携の会である「幼保小中連携会議」にて決定し、3年目になります)決して強制ではありませんが、各種メディアに時間を割く生活が大変多いことや、家族で過ごす交流の時間を大切にしたいということで継続してきました。

第二中学校においては、11月13日(水)から11月22日(金)まで実施したいと思います。長野県では、11月19日を「いい育児の日」、11月の第3日曜日を「家族の日」としていることも実施理由の一つです。この機会に「家族」について更に意識を高めていただければ幸いです。

※取り組んでいただきたいこと

- (1) テレビやパソコンのスイッチを切り、家族の交流を持つようにしましょう。
(会話、食事などご家庭のお考えや工夫を進めてください。)
- (2) 期末テストに向けて、家庭の協力で学習に集中する時間を確保してみてくださいはいかがでしょうか。
(11/20(水)・21(木)は、2学期期末テストです。)
- (3) 実際に取り組んでいただいた内容や感想など有りましたら、学級担任までお寄せください。

11月30日は「PTAフェスティバル」

PTAの皆様による「PTAフェスティバル」に向けて、これまで御担当の保護者の皆様を中心に、準備を進めていただいております。誠に感謝申し上げます。本番が、11月30日(土)とあと2週間あまりとなってきました。当日は、保護者の皆様を始め、地域の方とともによき一日となりますことを願っております。ぜひお越しいただければと思います。よろしく願いいたします。

新人戦の結果

- ◎男子バスケットボール部 予選リーグ 第8位→東信大会へ
- ◎女子バスケットボール部 予選リーグ惜敗
- ◎女子バレー 予選リーグ 第3位→東信大会へ
- ◎サッカー(本年度より東信大会に一本化) 第3位
- ◎女子テニス 【団体戦】 第7位→東信大会へ
【個人戦】 ベスト16:宮下・足立ペア ベスト16:水出・滝澤ペア
- ◎卓球 【団体男子】 第3位→東信大会へ
【団体女子】 リーグ惜敗
【個人男子】 第7位:佐藤祐介→東信大会へ 第8位:小林倫太郎→東信大会へ
第13位:山岸寛和→東信大会へ
【個人女子】 第7位:武田結夢→東信大会へ 第10位:高野玲渚→東信大会へ
第13位:宮川凜→東信大会へ
- ◎剣道 【個人女子】 ベスト8(台風の影響で順位決定戦は行わず):坂本侑愛→東信大会へ
- ◎柔道 【団体男子】 第1位→東信大会へ
【個人男子】 第1位:堀内颯太 第1位:山崎亮航 第1位:大房宗希
第2位:梅原総太 第2位:青木星龍 第3位:中村アキオ
第6位:小林明快 第8位:竹内大輔 →全員東信大会へ
【個人女子】 第1位:國友由菜 →東信大会へ
- ◎水泳 滝沢陸斗:50㍓自由形 100㍓自由形
(東信学年別記録会) 飯嶋瑠奈:200㍓個人メドレー 第1位 100㍓バタフライ 第1位
- ◎陸上(東北信大会) 熊倉正之:2年1500m 第14位
田中流星:1年100m 予選惜敗 田中雪乃:1年100m 予選惜敗

☆☆☆今後の予定☆☆☆

- 11月 13日(水) 「子ども中心の日」~22日(金)まで
- 14日(木) 生徒会立合演説会・選挙
- 15日(金) 学校評議員会・学年費引落日
- 16日(土) 東信女子バレー新人1日目・信州教育の日小布施大会
- 17日(日) 東信女子バレー新人2日目
- 20日(水) 2学期期末テスト①
- 21日(木) 2学期期末テスト②
- 22日(金) 読書旬間~12月5日(木)まで
- 23日(土) 勤労感謝の日
- 25日(月) 命の教育月間~12月20日(金)まで
- 29日(金) 教育相談①
- 30日(土) PTAフェスティバル
- 12月 2日(月) 振替休日
- 3日(火) 教育相談②
- 4日(水) 教育相談③
- 5日(木) 教育相談④
- 6日(金) 教育相談⑤・給食費引落日



10月25日(金)に、上田情報ビジネス専門学校福校長、「比田井和孝先生」を講師にお招きして、PTA講演会が行われました。
~感想から~
幸せな人生を送るために、思いやりの心と感謝の心を大切に、やるべき事を積み重ねていきたいと思いました。